

平成26年8月期 月次売上速報

- 数値はPOSデータに基づいた速報値であり、決算数値とは異なります。
- 数値には携帯電話加入申込手数料、インターネット取次手数料等の手数料売上は含まれておりません。
- 「ビックカメラグループ売上高」は、ビックカメラ、コジマ、ソフマップのPOSデータ、およびインターネット通販の売上データを集計しております。
「ビックカメラ売上高」は、ビックカメラ(ビック酒販、生毛工房、ビックアウトレットを含む)のPOSデータ、およびインターネット通販の売上データを集計しております。

1. ビックカメラグループ売上高(全店前年比)

(単位: %)

	平成25年				平成26年				上期計	3月	4月	5月	3Q	6月	7月	8月	4Q	下期計	累計
	9月	10月	11月	1Q	12月	1月	2月	2Q											
ビックカメラグループ	95.5	97.4	99.1	97.4	97.8	105.6	113.8	104.3	101.1	152.7	83.1	90.3	111.8						104.6
ビックカメラ	103.5	102.9	104.8	103.8	105.0	114.1	120.9	111.8	108.1	157.2	90.2	100.0	118.8						111.7

2. ビックカメラ売上高(全店前年比)

(1) ビックカメラ 品目別売上高

(単位: %)

	平成25年				平成26年				上期計	3月	4月	5月	3Q	6月	7月	8月	4Q	下期計	累計
	9月	10月	11月	1Q	12月	1月	2月	2Q											
音響映像商品	99.7	93.3	100.2	97.7	101.4	104.5	114.4	105.6	101.9	136.0	89.3	106.3	112.4						105.3
家庭電化商品	98.9	107.5	113.9	106.9	114.9	128.3	143.8	126.9	117.5	184.2	81.3	101.9	128.5						121.3
情報通信機器商品	102.5	99.5	100.8	100.9	105.6	113.0	107.8	108.4	104.9	155.7	94.3	90.4	115.9						108.7
その他の商品	118.8	117.5	105.1	113.5	98.1	111.0	118.3	106.4	109.5	148.0	96.5	104.2	118.5						112.3

(2) ビックカメラ 概況

増税駆け込み後の反動は予想よりも小さく、当初想定を上回るスピードで前年水準に回復しました。

- ・音響映像商品は、テレビ、レコーダーが好調でした。一方、デジタルカメラはやや低調でした。
- ・家庭電化商品は、エアコンがやや低調だったものの、この他は総じて堅調でした。
- ・情報通信機器商品は、パソコン周辺機器が好調でした。一方、スマートフォン、新製品の発売が控えたパソコン本体は低調でした。
- ・その他の商品は、酒類が好調に推移し、時計、玩具、スポーツ用品も堅調に推移しました。一方、ゲームはやや低調でした。